

学習塾運営 サンマエデュケーション

成績保証と低料金で急成長

今期の売上高が前期の2倍、経常利益が30倍という驚異的な伸びを見込んでいるベンチャー企業がある。割安な授業料で個別指導学習塾を運営しているサンマエデュケーション(京都府八幡市)だ。設立して3期目の若い企業だが、今月6日には日本証券業協会のグリーンシート市場に株式公開、3年後の上場も視野に入れる。

同社は学習塾事業を中心に、直営教室の運営とフランチャイズでの加盟店の募集・運営を行っている。

教室は昨年12月末までに直営が5校舎、フランチャイズが30

校舎。今年末までに合わせて25校舎増やすとともに進出先を広げる。

急成長の理由について、田中健一社長は「生徒への『成績保証(2学期間で20点アップ)』とフランチャイズオーナーの低い損益分岐点(生徒数10人までロイヤルティ不要)、本部による事務処理サポート」と説明する。

生徒は学校の成績が中下位を対象とし、低料金の個別指導を実現。入塾後2学期以内に学校の定期テストで1回以上、受講科目が20点以上上昇することを保証する。成果が出ない場合は

1学期間、全額無料で授業を行うという。

一方、異業種からの塾経営を可能にするフランチャイズシステムを作った。無理なく始められるように同社スタッフが専任で開業後最も難しい3カ月間、生徒集めから現場での授業、管理まで教室運営をフルサポートする。このため、未経験者でも安心して教室運営ができ、生徒10人でも高収益をあげられるという。

グリーンシート市場への株式公開に際し、新規に850株を発行、募集価格3万8500円で8月23日まで受け付ける。取り扱い証券会社はキャタリスト証券(那覇市)。これによる調達金額は教室の増設とそれに伴う人材の確保と育成などにあてる。

創業10年未満の
女性経営者募集

■女性起業家大賞

全国商工会議所女性会連合会(会長・吉川稲美氏)は、女性の視点で革新的・創造的な創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を表彰する「第9回女性起業家大賞」の募集を始めた。創業から10年未満の女性経営者が対象。31日まで応募を受け付ける。

創業から5年未満の「スタートアップ部門」が、創業の動機・着眼点・意欲やビジネスモデルの独創性・具現性など、創業から5年以上10年未満の「グロース部門」では経営理念・事業の自己評価やビジネスモデルの独自性・比較優位性、事業の安定・拡大に向けた取り組みなどをそれぞれ評価し、選考する。

最優秀賞(1人)と優秀賞(各部門1人)の受賞者は10月15、16日に開催される第42回全

商女性連宮崎全国大会で表彰する。

日本経済の活力を高めるには女性の能力を有効活用し、女性起業家の創業を後押ししていく必要がある。このため全国約2万5000人の女性経営者で構成する全商女性連では2002年に、創業や経営革新に果敢に取り組む女性起業家を顕彰する「女性起業家大賞」を創設した。

同賞の問い合わせは、日商総務部(☎03・3283・7829)まで。



「創業塾OB会」でビジネスプランを議論するメンバー

旺盛な意欲、広がる交流

金属部門の技術士を5年前に取得し、静岡県三島市で表面処理を専門に活動しています。事務所を立ち上げるため、三島商工会議所主催の創業塾という5日間のセミナーに参加しまし



た。当時は景気も良く、40人近くが参加し盛況でした。参加者の一部がセミナー終了後も会おうということになり、「創業塾OB会」を発足。毎月第3土曜日の夜に集まり始めました。会合は、ビジネスプランの説明と討論、創業に向けての近況報告などが中心。継続できているということは、何かの役割、期待感がこの会にはあるのでしょうか。15人程度だった会員も今では50人を超えようとしています。創業した人も増え、地域も富士市から伊豆の松崎町と広がっています。

最近では、会合後の飲み会だけでなく、アイデア検討会と称する1泊2日の合宿も行っています。会員からは「もっと組織的な活動をしたい」という意見が増え、NPO(民間非営利団体)化に向けての活動も展開中です。参加者は皆、創業意欲が旺盛で、自分も活性化できています。業種はソバの機械製造から菓子製造、訪問販売、しんきゅう師、観光産業、IT(情報技術)系までと多彩です。自分の技術士業には全く貢献しない活動が多いわけですが、それでも地元の仲間とネットワークができ、地域経済の活性化に一役買えればと毎月楽しみながら参加しています。

身近で活躍する技術士

平野技術士事務所所長 平野富夫氏